

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
栗城 副園長	<p>1 開会の言葉</p> <p>これより、令和4年度第3回幼稚園評議員会を開会いたします。</p> <p>なお、本会議は、加須市審議会等の会議の公開及び会議録の公表に関する要綱に基づきまして、会議を公開することとなっておりますこと、また、本日の会議の会議録につきまして、後日、花崎北幼稚園のホームページで公表いたしますことをあらかじめご報告申し上げます。</p>
松永 園長	<p>2 あいさつ</p> <p>令和4年度も、残すところ1か月半ほどになりました。本園においては、今年度の教育の成果としての子供たちの成長を確認するとともに、園運営を評価して、課題を明らかにした上で来年度の準備に取り組んでいるところです。</p> <p>本日は、第3回の評議員会でございますので、年中・長の生活発表会の様子をご覧いただきました後に、「学校評価（幼稚園評価）」の結果や考察、来年度の改善の方針等につきまして、ご説明申し上げますので、よろしくお願いいたします。</p>
松永 園長	<p>3 説明</p> <p>(1) 経営概況等（最終報告）及び令和4年度「学校評価（幼稚園評価）」の結果と経営の改善方針等についての発言</p> <p><b>【学校評価の目的と方法】</b></p> <p>教育活動の成果と課題、改善点については、「学校評価」の説明の中で触れていきたいと思っております。</p> <p>「学校評価」は、1年間の幼稚園運営について、目標の達成状況や達成に向けた取組の適切さを評価し、成果や改善点を明らかにすることを目的に実施しています。</p> <p>ここに示した評価項目は、全て学校経営の方針の達成すべき目標として示しているものです。「学校運営」だけでなく「家庭生活への波及」についても入っていますが、これは、幼稚園教育は、家庭でもできるようになって初めて、その目標を達成できたと言えるという考えによるものです。</p> <p>方法については、主に、保護者のアンケートを集計・考察することにより、本園独自の基準、計算式で評価を導き出しています。</p>

保護者の方のアンケートの回答方法は4段階で、主観的なものですが、その回答が、多数集まることによって客観的な数値になると私は、考えています。

評価は、集計した数値を基に、独自の計算式で算出した「満足度(ポイント)」「取組に対して満足している保護者の割合」「達成度(ポイント)」「100を完全達成とした場合の数値」の2つにより、導き出しています。

例えば、「満足度」95ポイント以上、「達成度」90ポイント以上のいずれの条件も満たした場合は、評価「A」となります。

また、昨年度との比較について( )内に表示しています。

#### 【経営概況及び学校評価の結果・経営の改善方針】

顕著な成果や課題と来年度の改善の方針等についてまとめて説明いたします。

○教育方針やそれに基づいた教育活動の在り方について、保護者の理解を得ることは、家庭と連携して教育を推進する上で極めて重要と捉えています。コロナ禍のため、本日のように教育活動を公開する機会については、配慮が必要でしたが、「教育の方針や方策がわかる」に関わる項目の評価がAであることから、目標をほぼ達成したと評価しています。次年度は、教育活動の公開を通常通りに戻して、さらに本園の教育についての理解を深めていただくことに取り組んでいきたいと考えています。

○保護者の方にお子さんの成長を実感できるようにすることを教育の目標の柱としています。このことについては、「満足度」98ポイント、よさを伸ばす指導・援助については、「満足度」100ポイントとなっています。次年度も、引き続き、一人一人のよさを認め、伸ばす教育を積極的に推進していくことにより成果を上げていきたいと考えています。

○環境の整備については、子どもたちはもちろん、保護者の方や来園した方に気付いていただけるレベルを維持することに努めました。結果、高い評価を得ることができたと評価しています。引き続き、環境を通じた教育の充実を図っていきたいと考えています。

○相談体制の充実についても、高い評価を得ることができました。来年度も、登・降園時を活用して、相談しやすい雰囲気づくりと迅速な対応、対応後の継続的な観察等に努め、その一層の充実を図ってきたいと考えています。

○「挨拶の習慣化」については、少しずつ改善が見られますが、ポイントが低いことについては、マスクの常態的着用や大きな声を出さな

	<p>い習慣等の影響を受けていると捉えています。来年度、コロナ禍収束後に重点的に取り組むべき内容として位置付けます。</p> <p>○「文字や数に対する興味・関心」については、「A・B」の割合が、年少児「82%」、年中児「91%」年長児「100%」と学年に即した高まりが見られます。引き続き、遊びの中に意図的に学習の要素を取り入れ、家庭と連携して向上を図りたいと考えています。</p> <p>○「園生活を話題とした家庭での会話」については、子供の自己肯定感を高めるために、家庭においても、幼稚園生活での努力や成果を認め、積極的に称賛できるように働きかけていきたいと考えています。</p> <p>※ 「学校関係者評価」について説明し、評価資料の提出について依頼する。</p>
中村 主任教諭	<p>(2)令和5年度の主な行事予定についての発言</p> <p>資料「令和5年度 花崎北幼稚園年間行事計画（2月2日現在案）」に基づき、主な行事の実施予定日等について説明する。</p>
松永 園長	<p>(3)新型コロナウイルス感染防止を踏まえた今後の教育活動の在り方についての発言</p> <p>新型コロナウイルス感染防止のための対応については、子供たちの安心・安全を確保するために引き続き実施してまいります。状況を見極めながら、今後は、できる限り通常の教育活動ができるように努めていきたいと考えています。</p>
佐藤 評議員	<p>4 質疑応答・意見交換</p> <p>本日の発表会を見て、子どもたちは長い言葉をよく覚えていると感じ、驚きました。成長しているなと思いました。発表に使う道具などは、先生が用意しているのですか。</p>
中村 主任教諭	<p>形などは、教師が考えますが、色を塗るなどできることは子どもたちが考えて進めています。自分たちが作り上げていくという意識をもつことを大切にしています。</p>
佐藤 評議員	<p>そうですか。すごいなと思って驚きました。</p>
伏見 評議員	<p>発表会に向けた練習は、どれくらいの期間、行っているのですか。</p>
中村 主任教諭	<p>練習という言葉は使っていないのですが、12月半ば辺りからいろいろな絵本に親しみ、劇遊びのように子どもたちがなりきり遊びをしていきます。1月に入ってくるとお面をつけたり、大道具が増えていたりしながら遊びを進めていきます。役割を分担し発表を意識して取り組むのは、発表会の2～3週間前頃になります。比較的長い期間ですが、子供たちは、楽しく取り組んでいます。</p>

松永 園長	子どもたちにとっては、全てが遊びの一環。準備していくことも含めて一つ一つが遊びであり活動であり、そこに学びがあると捉えています。実を言うと、体調を崩す子もいて、年長さんは、全員が揃って活動することがなかなかできない状況でした。
中村 主任教諭	年長は、役割分担ができない期間がありました。そこで、全員が揃うまでは、好きな役を交代しながら遊んでいたのですが、その期間があったことにより、友だちの台詞まで覚えて、友だちが休んだ時にも、代わりに言葉を言うなど協力して取り組むことができるようになりました。
伏見 評議員	発表を見ていたら、台詞が出てこない子に周りの子が教えていました。内容をしっかりと覚えていて素晴らしいと思いました。着ている物などは、先生方と子どもたちで作っているのですか。
中村 主任教諭	身に付ける物の中には、既製品もありますが、お面等は、自分で作ってます。発表会の予行辺りから、発表用の衣装を身に付けるので、より気持ちが高まっています。
伏見 評議員	自分たちでということがよくわかりました。時間をかけて、遊びの活動から取り組んでいるのだなと感じました。
中村 主任教諭	年長は、撮影した自分たちの活動ビデオを見て改善点等を話し合っていました。運動会の頃から改善点等を相談しながら進める姿が見られました。
松井 評議員	見ていて、心が温まる発表会でした。子どもたちも緊張していたと思いますが、よく頑張っていました。
佐藤 評議員	いつも男性の保護者と会うことが少ないと思っていましたが、今日はたくさん見られました。
中村 主任教諭	お仕事の勤務明けや、休みの時に来てくださる父親も増えてきていると思います。
松永 園長	1年間、みなさんの意見を励みに園の運営を進めることができました。ありがとうございました。本日いただいたご意見を生かして、子どもたちのために、一層教育活動の充実に努めていきたいと思えます。
副園長	5 閉会の言葉 多くのご意見をいただきありがとうございました。以上をもちまして、令和4年度第3回幼稚園評議員会を閉会いたします。
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和5年2月9日</p> <p style="text-align: right;">署名 <u>副園長 栗城 敦志</u></p>	

